

会議録

□全部記録 ■要点記録

1. 会議名		第 13 回 姫路市地域公共交通会議陸運分科会
2. 開催日時		令和 3 年 1 月 21 日（木曜日）午前 10 時 00 分 ～ 11 時 25 分
3. 開催場所		姫路市役所 10 階 大会議室
4. 出席者名		
出席者	委員	浅田敦之、岩田稔恵、大野幸一、河合利宜、正司健一、竹内宏、田橋一、難波功、眞野栄治、水田節男、三輪徹、森田玲子、山本記義 以上 13 名(50 音順 敬称略)
出席者	オブザーバー	三宅豊文
	事務局（交通計画室）	植田室長、池内主幹、松本課長補佐、市村係長、荻山係長、谷口主任、辻技術主任、大西技術主任
5. 傍聴の可否及び傍聴人数		傍聴可、傍聴人 1 名
6. 議 題		
		【審議事項】
		(1) 令和 2 年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域内フィーダー系統）の事業評価について
		(2) 市町村運営有償運送の更新について
		(3) 福崎町・姫路市連携コミュニティバス「ふくひめ号」の本格運行について
		(4) 路線バスのダイヤ改正について
		(5) その他
7. 会議の全部内容または進行記録		
司 会	<p>定刻になりましたので、只今より、「第 13 回 姫路市地域公共交通会議陸運分科会」を開催致します。本分科会の開催には、「姫路市地域公共交通会議陸運分科会規約」第 6 条第 2 項の規定により、委員総数の半数以上の出席が必要とされております。</p> <p>本日は、委員 18 名中、半数以上の 13 名の出席をいただいておりますので、本会議が成立していることをご報告させていただきます。また会議は、本分科会規約第 6 条第 4 項の規定により、公開することとなっておりますので、ご了承いただきますようお願い致します。</p> <p>【新委員紹介】</p>	

	<p>【配布資料の確認】</p> <p>それでは、本分科会規約第6条の規定により、会議の進行につきまして、会長（議長）よろしく申し上げます。</p>
議長	<p>会議次第「3 審議事項」の「(1) 令和2年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金(地域内フィーダー系統)の事業評価について」事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【事務局説明】 (議題) 「令和2年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金(地域内フィーダー系統)の事業評価について」</p>
議長	<p>只今の説明につきまして、ご意見・ご質問等はございませんか。</p>
委員	<p>コロナの影響で高齢者は外出しにくく、不便を感じています。資料には目標値と成果が書かれていますが、費用対効果のみで検証するのではなく、地域を守るという観点から、地域の足として現状の維持をお願いします。季節が変わると利用者も増えると思うのでご理解いただき継続をお願いします。</p>
事務局	<p>家島、坊勢島は離島という特殊な環境であり、また、利用者も特に高齢者が多いことから、引き続き運行の継続を行っていきたくと考えております。資料の目標設定については、成果はBですが、前回、目標値の引き下げを行ったことから、新たな指標では評価も変わってきます。委員のご意見のとおり、地域コミュニティという観点を費用対効果に組み入れて評価を行っていきたくと思います。</p>
委員	<p>目標値を少し下回っているが、コロナ禍の厳しい状況であるということ踏まえると、評価Aに近い数値であるように思います。</p> <p>また、来島者に向けてもジョルダンやエキスパート、ナビタイムなどでコミュニティバスの情報発信をしていただいております。このような準備はコロナ後に効果が出てくるもので評価できると思います。</p>
議長	<p>前回、家島地域の目標を40人に変更しましたが、緊急事態宣言が再び発令されたことを考えると、来年の値は今回以上に低い数値が考えられます。それに向けての事務局の考え方をお願いします。</p>
事務局	<p>資料2の家島、坊勢島の過去4年間の利用状況のグラフをご覧くださいと、令和元年4月では45.7人/日が利用いただいておりますが、コロナによる緊急事態宣言下である令和2年4月では29.3人/日と利用人数が大幅に減少しました。今後もコロナ</p>

	<p>の影響で利用者が予想できない部分もありますが、船との接続や各停留所の利用状況などを精査していきたいと考えております。また病院への通院を延期されたり、通院間隔が伸びたりというお話も聞いており、今後も、そういう事案が生じることが予想されることから、利用者の多い時間帯への運行ダイヤの変更や停留所の位置変更・重点化なども地元自治会と協議しながら検討していきたいと考えております。</p>
委員	<p>家島で老人会が開催できなかったことが利用者減少の一因という説明がありました。利用者が減少傾向にあることと老人クラブが開催できなかったことに因果関係はあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>利用者の減少と老人クラブの開催延期に因果関係があるとは言いきれませんが、移動する機会が減ったということでは関係していると思います。また、島内の移動手段として原付バイクが多く利用されていますが、統計数値はありませんが、原付バイクの免許保有率が上がっているという声も聞きます。</p>
委員	<p>前回の審議によって決定した家島地域の目標人数の変更のことは今回の資料に書かなくてもよいのでしょうか。</p>
事務局	<p>書式として書く決まりがあるのはわかりませんが、明記しても問題がないと思いますので、「次期目標設定については、40人/日」ということを明記したいと思います。</p>
議長	<p>ほかにご意見はございませんでしょうか。 無いようですので、審議事項についてお諮りします。原案どおり承認してよいでしょうか。</p>
委員一同	<p>異議なし。</p>
議長	<p>ありがとうございます。 「異議なし」の声をいただきましたので、原案どおり、承認とさせていただきます。</p>
事務局	<p>続きまして、会議次第「3 審議事項」の「(2) 市町村運営有償運送の更新について」事務局より説明をお願いします。</p> <p>【事務局説明】 (議題) 「市町村運営有償運送の更新について」</p>
議長	<p>只今の説明につきまして、ご意見・ご質問等はありませんか。</p>

議 長	無いようですので、審議事項についてお諮りします。原案どおり承認してよいでしょうか。
委員一同	異議なし。
議 長	ありがとうございます。 「異議なし」の声をいただきましたので、原案どおり、承認とさせていただきます。
	次に、会議次第「3 審議事項」の「(3) 福崎町・姫路市連携コミュニティバス「ふくひめ号」の本格運行について」事務局より説明をお願いします。
事務局	【事務局説明】 (議題) 「福崎町・姫路市連携コミュニティバス「ふくひめ号」の本格運行について」
議 長	只今の説明につきまして、ご意見・ご質問等はありませんか。
委 員	本格運行にあたり、これまで無料であった小中学生が家島・坊勢島のコミュニティバスと同等の扱いで有料化されるという説明がありました。家島・坊勢島ではチラシ配布による周知徹底が行われていたようですが、今回の区域でも有料化に対する周知徹底が行われているのでしょうか。小中学生の有料化について知らない人も聞いています。どのような周知が行われているのでしょうか。
事務局	社会実験を行うにあたり、地元自治会長にもご参加いただいた運行実施協議会を設けており、その中で周知を行っております。また、自治会でも周知していただいております。
委 員	全世帯に対するチラシ配布は行わないのですか。
事務局	本格運行にあたり料金改定や運行ルートの変更を行いますので、チラシを作成し全戸配布する予定です。
議 長	全戸配布以外にも、ことあるごとに周知していきたいと考えております。
委 員	社会実験と本格運行を違う条件で行うことはあまり好ましくないと思うので、地元の理解が得られるような取り組みをお願いします。
委 員	高校生が福崎町に行く時に「ふくひめ号」を利用しているのか数字でわかりますか。また、姫路駅からマリア病院方面への路線バスが溝口駅を経由するが、路線バスとふくひめ号の連絡（接続）はどうなっていますか。「ふくひめ号」の時刻表に路線バスと

事務局	<p>の接続についても書いておいたほうが良いのではないのでしょうか。</p> <p>高校生の利用状況について詳細は把握しておりませんが、例えばふくひめ号のルート沿線の方が駅に向かうために利用していただけるのではないかと思います。</p> <p>また路線バスとの接続につきましてはパンフレットの中で示しております。委員の皆さまには追加資料としてパンフレットを配布させていただきます。</p>
委員	<p>ふくひめ号と路線バスとの乗り継ぎに待ち時間が発生すると思うのですが、バス停にベンチがなかったと思います。高齢者の方が利用されることが想定されるため、例えば神姫バスと協力しながら、民地（セブンイレブン）にベンチを設置することも検討してほしいと思います。そうすれば利用者の増加にもつながると思います。</p>
事務局	<p>マリア病院への接続については、「資料3－参考資料」の右下にも路線バスとの接続状況を書いておりますのでご確認ください。</p> <p>またベンチについては、ここに限らず乗合施設の改善事業として上屋やベンチの設置を行っており、特にバス利用者には高齢者が多いことから重要であると認識しております。道路上へのベンチ等の設置は道路法の制約も多く難しい所もありますが、民地への設置は地権者様のご理解が得られれば可能ですので、ご意見を踏まえセブンイレブン様への働きかけも含めて考えていきたいと思っております。</p>
議長	<p>その他、ご意見・ご質問等はございませんか。</p> <p>本格運行を開始しても、このようなコロナ禍での本格運行開始となりますので、変更も出てくると思います。そのあたりも運行状況を見ながら、また本分科会にお諮りしながら、できる限り持続可能なものにしていきたいと考えております。</p> <p>それでは審議事項についてお諮りします。原案どおり承認してよいのでしょうか。</p>
委員一同	<p>異議なし。</p>
議長	<p>ありがとうございます。</p> <p>「異議なし」の声をいただきましたので、原案どおり、承認とさせていただきます。</p> <p>次に、会議次第「3 審議事項」の「(4) 路線バスのダイヤ改正について」事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【事務局説明】</p> <p>(議題)</p> <p>「路線バスのダイヤ改正について」</p>
議長	<p>只今の説明につきまして、ご意見・ご質問等はございませんか。</p>

委員	<p>すこやかセンターは子育て世代の親子連れや高齢者が多く利用されています。ルート変更は問題ないと思いますが、便数が1時間に1本程度と少ない状況にあります。ルート変更に伴い便数を増やしていただけないかご意見をお聞かせください。</p>
事務局	<p>すこやかセンターへのルートについては、現在、片道30便、往復60便で運行しております。今後、神姫バスと協議しながら適正なダイヤへの見直しを行っていきたいと考えておりますが、現状では増便は予定しておりません。</p>
委員	<p>要望としてすこやかセンターを経由する便数を増やしていただきたいと思っております。</p>
委員	<p>令和4年度に新病院が開院しますので、令和4年4月のダイヤ改正で増便を行いたいと考えております。令和3年度は現状の便数でご理解くださいますようお願いいたします。</p>
委員	<p>文化コンベンションセンターが令和3年度、新病院が令和4年度に開場しますが、これに伴い施設周辺の交通混雑が予想されます。資料を見るとバスが道路上で停車して乗降させる停留所が多く、大交通渋滞を引き起こす要因となるように思います。交通混雑の緩和のため、歩道を一部狭くしてでもバスバースを設置していただきたいと思っております。</p>
事務局	<p>各停留所につきましては、一般の交通に極力影響を及ぼさないよう、歩道を切り込んだバスバースの整備を進めております。</p>
委員	<p>文化コンベンションセンターと新病院の駐車場への進入路がどこにあるのか、また変更されたバスルートと進入路とは重複しないのかをお聞かせください。また、駐車場入車待ちの一般車両が原因でバスの遅れや運航への支障がないのかをお聞かせください。</p>
事務局	<p>文化コンベンションセンターの駐車場へは南から、新病院の駐車場へは東から進入する予定です。各施設への一般車によるバス運行への影響が懸念される場所ではありますが、駐車場を検討するにあたり、また当室においても交通シミュレーションを実施しております。それによりますと、朝夕の一時は混雑も見られますが、その混雑も15分や30分で解消していく結果となっており、全体でみると定時運行できるのでは、また、していきたいと考えております。</p>
委員	<p>下寺町線の一方通行解除も、この地域の混雑解消につながると思っておりますので、県の事業であるとお聞きしておりますが、ご検討、県との協調をお願いします。</p>
事務局	<p>下寺町線の一方通行解除につきましては、現在、公安委員会と兵庫県、姫路市で協議を進めております。これまで50年以上続いた規制を変えるということで課題も多</p>

	<p>く、文化コンベンションセンターや新病院のオープンまでの解除は難しい状況であります。引き続き一方通行解除に向け努めていきたいと考えております。</p>
<p>議 長</p>	<p>新病院への緊急車両が北側から進入する予定であり、緊急車両が病院へ入るときにはバスの運行に支障が生じる恐れはありますが、あくまで緊急車両ということでご理解いただきたいと思っております。</p> <p>また下寺町線の一方通行解除につきましては、解消しなければこの地域の交通渋滞の最終的な問題解決につながらないと考えておりますので、引き続き公安委員会のご協力をいただきながら県・市強調して努めてまいりますのでご理解くださいますようお願い致します。</p>
<p>議 長</p>	<p>その他、ご意見・ご質問等がございますか。</p> <p>無ければ、審議事項についてお諮りします。原案どおり承認してよろしいでしょうか。</p>
<p>委員一同</p>	<p>異議なし。</p>
<p>議 長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>「異議なし」の声をいただきましたので、原案どおり、承認とさせていただきます。</p> <p>次に、会議次第「4 その他」となります。本日は委員の皆様にお集まりいただきありがとうございますので、ご意見・ご質問等ございましたら、ご発言をお願い致します。</p>
<p>委 員</p>	<p>一般的にコロナによる発熱の際に公共交通機関を使用せずに病院等に行くようにと言われていますが、タクシーも使用できないのでしょうか。自家用車で行けない人はどうやって行けばよいのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>発熱時に公共交通を利用されると他の利用者にも感染する恐れがある、またタクシーも運転手に感染する恐れがあるということから、発熱時は公共交通を利用しないでくださいと呼びかけております。まずは保健所にご連絡いただき、どこの病院にどうやって行けばよいかとご相談いただきたいと思います。</p>
<p>委 員</p>	<p>それはわかったうえで、この会議が公共交通に関する会議だからあえてお聞きしています。高齢者は自家用車がない方も多く、移動手段がないわけで、タクシーも乗れなかったらどうやって行けばよいのでしょうか。</p>
<p>委 員</p>	<p>タクシー事業者としての経験をお話しさせていただきますと、これまでも「発熱があるので病院に行きたい」といった問い合わせを受けたことがあります。その際に弊社としては、「まず乗務員に確認を取ります」とお伝えし、乗務員に確認を取り、乗務員の同意が得られればお伺いするし、そうでなければ申し訳ないがお断りしてお</p>

	<p>ります。困っておられるのは十分理解していますが、乗務員には高齢の者、器官疾患やガンを経験した者もおりますので、ご理解いただきたいと思います。</p> <p>各事業者によって対応は異なると思いますので、複数の事業者に問い合わせさせていただきたいと思います。</p>
委 員	<p>周りの人から聞かれたときには、複数のタクシー会社に聞いてみてください、また高熱であれば救急車を呼んでもよいのではないかと伝えていきたいと思います。</p>
委 員	<p>神姫バスでは新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言を受け、1月22日からしばらくの間、一部のバスの減便を予定しております。姫路エリアでは午後11時以降に姫路駅を発車する9便、また午後9時以降の3便の減便を予定しております。運行再開はホームページ等で広報していく予定です。</p> <p>また、市民の皆様の足として事業を継続しておりますが、事業収益は対前年で8割までしか回復しておらず、減収に対しては行政から補填していただいております。この場をお借りしてお礼申し上げます。</p>
委 員	<p>国の補助金についてご報告させていただきます。今回の3次補正は全国で305億円の予算がついております。</p> <p>公共交通に関しては厳しい中で減便なども出てくると思いますが、予算面での市の協力をお願い申し上げます。</p>
議 長	<p>その他、ご意見・ご質問等はありませんか。</p> <p>委員の皆様には、活発なご意見等を賜り、ありがとうございます。以上で本日の審議を終了し、事務局に進行をお返しします。</p>
司 会	<p>委員の皆様におかれましては、熱心にご審議をいただきましてありがとうございます。なお、本日の審議の結果に基づきまして、必要な手続等を進めて参りたいと存じます。</p> <p>それでは以上をもちまして第13回 姫路市地域公共交通会議陸運分科会を終了させていただきます。本日は誠にありがとうございました。</p>